

三河高原トレイルランニングレース 看護士手順書

本手順書は、三河高原トレイルランニングレースにおける看護士の動きについて解説する。

1. 基本的行動

レーススタート（10:30 および 10:50）前に、看護士3名は2か所ある AS（エイドステーション）にそれぞれ1名ずつ、本部救護所に1名が配置。

レース終了（AS 撤収）まで移動はしない。16時までには撤収。

2. 移動手段

①会場まで

自家用車：自家用車の場合は事前に駐車券を渡し、自力で会場入り。

大会用駐車場 P1 をご利用ください。添付駐車券をご自分で印刷ください。

公共交通：大会専用シャトルバスを利用。（バスチケットは不要です）

名鉄本宿 7:30 始発—8:30 最終（随時発車）

JR 新城 8:00 始発—9:05 最終（随時発車）

②会場集合：体育館内の会議室（本部救護所）に集合。9:30

③AS 移動：スタッフの車に同乗し、それぞれの AS へ移動。（移動開始は 10 時前ころ）

帰りもスタッフの車に同乗し会場へ。

④会場救護：体育館内の会議室にて救護待機。16時、終了。

⑤帰り：シャトルバスの最終発車時刻は本宿行、新城行、ともに 16 時。

3. 持ち物

スタッフ用の昼食（弁当）は当方で準備します。パックお茶もつきますが、それ以上の手配ができないため、必要であれば、個人的に飲み物、補助食などをお持ちください。

なお、会場、AS ともにトイレはございますが、AS1 のトイレはかなり古いです。

AS は野外となります。簡易テントはございますが、雨天に備え、雨具、長靴などをご持参ください。

4. 救護内容

AS あるいは会場にてけが人などの手当て。基本的にはけが人を看護士のいる場所までスタッフが移動させますが、本人が動けない場合は、現場まで移動していただく可能性はあります。（スタッフが案内します）

また、緊急を要するとスタッフが判断した場合（意識がない場合）は、直接消防に救援を要請します。（地元消防には連絡済です）

それほど緊急を要さない場合は、看護士による手当後、新城方面の休日診療所等へスタッフが搬送します。

当方で準備している医薬品

分類	用品	数量
ガ ゼ ・ 包 帶	ガーゼ 30cm×1m	2
	カットガーゼ 7.5×10cm 8枚入り	1
	カットメン 50g入り	1
	伸縮包帯	3
	粘着包帯	1
	サージカルテープ	2
	はさみ	1
消毒 ・ 止 血	マキロン 30ml	2
	ウエットティッシュ	1
	バンドエイド 70×55mm	1
	バンドエイド 68×29mm	1
	サランラップ	1
ね ん ぎ	シップ剤 10×14cm 8枚入り	1
	テーピング	2+a
	冷却スプレー	5+a
蜂	ムヒアルファ（虫さされ）15g	1
	蜂ジェット	2
	ポイゾンリムーバー（毒抜き）	2
その 他	人工呼吸用マスク	1
	雑巾	5+a
	エマージェンシーブランケット	2

また AED は会場、各 AS に 1 台ずつ配置します。またランナーの最後尾を走るスイーパーが 1 台背負っています。

過去救護を要した事例

骨折（足を骨折。担架で搬出し、救急車の出動を要請。病院へ）

切創（岩などで皮膚を大きく切られた。病院に搬送し、数針縫う程度）

蜂さされ（アレルギー症状がでたため、病院へ搬送）

体力低下（体調不良で途中で疲労。体をあたため、レース中断）

その他、脱水症状、捻挫、切り傷など。

■連絡先

大会責任者：新帶（しんたい） 090-1415-7792

ご不明点問い合わせ先： info@aichiol.com

その他、大会プログラムご参照ください。

URL : <http://aichiol.com> より三河高原トレイルラン のリンクをたどる

■左下のスタート券を切り取った後、フロントの見やすい位置に掲示。



駐車券2019

P1

■必ず、指定された番号の駐車場にとめてください。

■駐車場内での事故、盗難等の損害に対し主催者は責任を負いません。

三河高原トレイルランニングレース
大会実行委員会
特非)愛知県オリエンテーリング協会



(協会印のなきもの無効)

看護士専用

